

令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/8/21

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
48	交通遺児育英会	学部生 大学院生	・保護者等が交通事故で死亡したり、重い後遺障害を負った家庭の子で、現在大学・大学院に在学している学生（在学応募）、もしくは令和7年4月に進学予定の学生（予約応募） ※後遺障害の規定については募集要項を参照すること ★他の奨学金との併用可	学部300人 大学院20人	貸与(無利子)+給付 学部：月額4万円～6万円(うち2万円は給付、残り貸与) 大学院：月額5万円～10万円(うち2万円は給付、残り貸与)	在学応募：2026/10/31 予約応募：(1次)2026/8/31 (2次)2027/1/31	直接応募	財団等ホームページに掲載	・在学証明（兼推薦書）については大学で作成します。提出書類を全て揃えた状態で奨学支援窓口にお持ちいただき、在学証明（兼推薦書）の発行依頼をしてください。 ※窓口への提出期限 ・在学応募：2026/10/16 ※大学院生は提出不要
136	清水浩教育財団	学部3年生	・日本国籍を有すること ・経済学部 に在籍する3年生であること ・応募締切日時点で年齢25才以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・GAP3.0以上であること ・家計状況の目安については募集要項で確認すること ★他の奨学金との併給可	全国10名	年額48万円 (2年間)	8/31(月)	直接応募	財団等ホームページに掲載	
64	渥美国際交流財団	大学院博士 後期課程	・大学院の博士（後期）課程に在籍し、2028年3月（秋入学は2028年9月）までに博士号を取得する見込みのある者。正規在籍年限を超えたために、或いは、海外の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する者も含む。 ・本奨学金受給期間、大学院研究科と居住地が関東地方または近畿地方にある者 ・外国語能力が高いことが望ましい（条件ではありません）。 ・国際理解と親善に関心を持ち、財団の交流活動に積極的に参加する意思のある者。 ・渥美奨学金の受給期間に、正規の職（常勤職）に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない者。 （常勤職の方の受給、および月額10万円以上の他の奨学金との重複受給は不可）	18名程度 (同じ地域からは5名まで)	月額25万円 (2027年4月～2028年3月、または2025年9月～2028年8月の1年間。継続は認められません。)	9/20(日)	直接応募	財団等ホームページに掲載	
71	林レオロジー記念財団	右記のとおり	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および学部生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および学部生。 また、令和9年4月に大学3年生もしくは大学4年生に進級する人、または、大学院博士前期課程（修士課程）の1年生に進学を希望する人もしくは2年生に進級する人。（9月進学者は除く） ★他の奨学金応募者または利用者については、その財団が併給可の場合のみ本奨学金への応募資格有り	学内推薦 各研究科1名 各学部1名	月額 ・学部生：40,000円 ・大学院生：70,000円 (令和8年4月1日～最短修業年限まで)	10/5(月)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページに掲載	推薦書の提出は不要です。代わりに、推薦書作成依頼書を指導教員に確認・記載いただいた上で提出してください。 ※推薦書作成依頼書は奨学支援HPに掲載 学内選考を通過した場合、奨学支援担当係から指導教員へ推薦書の作成を依頼します。

令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/8/21

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
126	鎌田記念財団	学部生 大学院生	・物流・ロジスティクスを学ぶ大学生及び・大学院生であること ・日本国籍を有する者 ・GPAが2.4以上であること ・新入生の場合、高校の平均評定が3.5以上であること ・物流・ロジスティクスに関する科目を履修できる学部・学科（経済学部等）に在籍していること （科目の詳細については募集要項を参照のこと） ★他の奨学金との併給可	27名	年額36万円	8/31(月)	直接応募	財団等ホームページに掲載	
33-2	大学女性協会 東京支部 (チャレンジ奨学生)	学部3年 大学院修士1年 ※就労経験のある女性	23ヶ月以上の就労（アルバイトを除く）の後、大学の3年次または大学院1年次に在籍する女性・性自認女性。卒業または修士課程修了まで在学することを条件とする。就労以前の学歴は問わない。	-	支給20万円	10/1(木)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください。)	財団等ホームページに掲載	
12	種とまと財団	学部3年 学部4年 (大学院へ進学が決定している者) ※理、工学部	(1) 日本国籍を有し、理学部もしくは工学部3年生として在学し4年生へ進学見込みである者、または同学部4年生として在学し学内の修士課程への進学が決定している者。 (2) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること。 (3) 学業優秀、健康、品行方正であること。 (4) 本奨学金受給時において、原則として、民間奨学金（給付・貸与）を受給していないこと（公的奨学金である国・地方自治体・日本学生支援機構奨学金との併給は可）。	学内1名推薦	月額8万円 給付期間 ・学部3年生で申請：進級後、学部4年次の1年間 ・学部4年生で申請：進学後、修士1,2年次の2年間	10/8(木)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書の提出は不要です。代わりに、推薦書作成依頼書を指導教員に確認・記載いただいた上で提出してください。学内選考を通過した場合、奨学支援担当係から指導教員へ推薦書の作成を依頼します。
137	ポート株式会社 Voyage Scholarship Program	大学生 大学院生	・大学または大学院に在学する者 ・成績や経済状況、資金の使途を問わず、新たな経験に踏み出す者 ★他の奨学金との併給可	全国10～20名程度	一時金5万円	9/30(水)		財団等ホームページに掲載	
37-4	キーエンス財団 【大学院（修士課程）対象】	学部4年	・学部4年生（2027年4月に大学院博士前期課程、専門職大学院に入学する者） ・2027年4月1日時点で24歳以下である者 ★他の給付型奨学金との併給不可（ただし海外留学支援の奨学金は併用は可） 大学独自の授業料減免は併用可	全国100名程度	月額12万円 (2027年4月～2029年3月)	※予備選考 11/13(金) 午前10時	直接応募 (財団HPより応募)	財団等ホームページに掲載	